

令和3年度 千曲市立埴生中学校 グランドデザイン



おおとり
鵬のとく、
大きな志で、未来
へ羽ばたこう！

校章「鵬」

学校長の願い

安心して自分を表現できる環境の中で、逞しい心身をもち、粘り強く活動することを通して、豊かな人間性と生きる力を育む教育を推進する

学校目標

自主自律

令和3年度 学校づくりの理念

「心豊かにたくましく生きる生徒の育成」

- 確かな学力と豊かな感性を育む学校
- 他者を認め自己を律し共に高め合う学校
- 地域と共に歩む開かれた学校

千曲市の教育基本目標

- ・子どもがのびやかに育ち、生きる力を育む環境をつくる
- ・学びや芸術・スポーツを通じ、人と地域の魅力を高める
- ・輝かしい歴史・文化遺産を守り、未来に継ぐ
- ・人を大切にし、差別のないまちをつくる

地域・保護者の願い

- ・学力・体力の向上
- ・いじめ差別のない学校
- ・自ら考え行動できる生徒

〈願う生徒の姿〉

- 願いをもって自ら学び、課題を追究する生徒
- 自分の考え方や思いを適切に表現する生徒
- 相手を尊重し、協力して物事に取り組む生徒
- 人や物・自然を敬い、郷土を愛する生徒

〈目指す教師の姿〉

- 「慈愛」「共育」子どもに寄り添い子どもと共に育つ
- 「清明」「謙虚」「率先垂範」教師が自ら手本を示す
- 「協働」「チーム埴生中」課題に組織で対応する
- 「向上心」指導改善・働き方改革に進んで取り組む

確かな学力を育む学校

(1) 授業改善の重点的取組

- ①対話活動で学びを深め合う授業展開（見方や考え方を広げ、表現力を伸ばす）
- ・自分の考えを明確にする時間の確保
- ・グループで対話し、学び合う場の確保
- ・自らの学びを振り返る場の設定
- ②「家庭学習のすすめ」の活用
- ・教科の特性にあつた力が伸びる家庭学習
- ③学力調査の分析を活かした授業改善
- ・活用力を育む指導と評価の研究・研修
- ④ICTを活用した授業作りの推進
- ・情報活用能力の育成
- ・生徒の反応を踏まえた双方向型の授業
- ⑤スローラーナーへの指導・支援
- ・全職員が教科会で指導・支援を確認
- ・少人数学習集団編成によるきめ細やかな対応

(2) 評価の検証

- ①全国学力学習状況調査（3学年）
学力調査テスト（1・2年）
実施教科の全域で全国平均の同等以上
- ②生徒の授業アンケート（10月）全学年
「授業がわかりやすい」の項目で肯定的な評価が80%を越える

(3) 指導力向上のための研究・研修

- ①全校研究テーマ
「対話的・創造的な授業づくり」
- ②全校・グループ・教科内での授業研究会
- ・主体的・対話的な学び合いの展開
- ・全教育活動での人権教育の展開
- ・協働的な学びでのICTの活用
- ・日常的な授業公開
- ③共に学び合う職員研修
- ・信州型ユニバーサルデザインを中心とした職員研修の実施
- ・特別支援教育、キャリア教育に関わる研修の充実

令和3年度 重点目標

（キヤッチフレーズ）

深く学び 精一杯活動！

《重点活動》

- … 深く学び …
- 自分の考えを伝え
- 相手の考え方から学び
- 共に学びを深め合う
- … 精一杯活動 …
- 自ら進んで「挨拶」
- 全校で響かせる「歌声」
- 感謝の心で磨く「清掃」
- 精一杯の「努力」

豊かな心を育む学校

各種教育活動の充実

- <無言清掃・気つき清掃>
- ・感謝の心で磨き込む清掃
- ・黙想で始まる清掃、率先垂範の清掃
- <人権教育>
- ・各学級での人権目標の設定
- ・部落差別問題の教材化と実践
- <キャリア教育>
- （・地域と繋がる3日間の職場体験）
- ・自分の生き方を見つめるキャリア教育
- <道徳教育の充実>
- ・共に考え議論する道徳の授業づくり
- <福祉教育>
- ・人権教育につながる交流活動
- ・主体的なリサイクル活動
- <教育相談の充実>
- ・生活アンケート、Q-U等の実施

主体性を伸ばす生徒の活動

- <生徒会活動> こうきさんせん
スローガン：光輝燐然～可能性に挑む～
- <部活動のねらい>
- ・精一杯の努力 ・あきらめない心
- ・感謝する心 ・仲間との団結力
- ・誇れる母校

開かれた学校づくり

地域との連携

＜千曲型コミュニティスクールの推進＞

- ・地域資源の活用と地域への貢献

おおとり支援隊（ボランティア）

- ・環境支援部 ・読み聞かせ支援部
- ・家庭科支援部（ミシン、郷土料理等）
- ・学習支援部（数学、英語、書写等）
- ・生け花・手芸支援部
- ・部活動支援部 ・ベルマーク支援部

＜交流活動＞

- ・地域清掃、資源回収活動、挨拶運動
- ・市民プールボランティア清掃
- ・地域福祉施設との交流活動
- ・支援隊と職員との交流
- ・地区行事への参加（地区運動会等）

小中連携教育の推進

- ～小中一貫の良さを活かした教育～
- 共同の支援会議 ○新入生体験学習
- 英語学習の小中連携

次へ生かす学校評価

- ・学校づくりの理念に基づいて、評価項目評価の観点を設定し、自己評価を実施
- ・職員評価、生徒評価、保護者評価→学校運営委員会→公表→次年度の計画作成

働き方改革・子どもと向き合う時間の確保

- ・フリータイム（生徒と教師の質問タイム等の対話、生徒の自主的活動時間）
- ・相談・質問の時間の確保（相談の日の設定、テスト前の質問タイム活用等）
- ・会議の効率化（要點的な文書作成、早期の文書配布、教務会での事前審議等）
- ・時間外勤務を縮減（目標時間の設定、目標を明確にした会議の推進等）